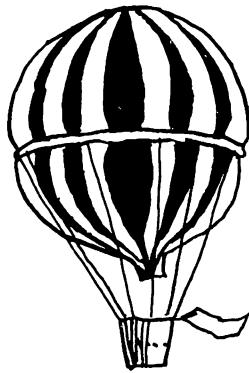


9 旅をする



日本のこと、あなたの国のこと、^{りょこう}旅行で行った国のこと
について話してください。旅をして、どんなことがわか
りましたか。人はどうして旅をするのでしょうか。

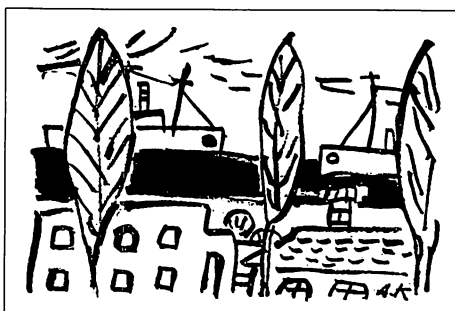


次のようなことが話題になった時、あなたはどんなふうに話を進めていきますか。質問を聞いて考えてみましょう。

1. あなたの故郷^{ふるさと}はどんなところですか。
都会^{とかい} 農村^{のうそん} 港町^{みなとまち} 山あいの町 工業都市^{こうぎょうとし}
2. 今まで旅行^{りょこう}したところで、一番印象^{いんしょう}に残^{のこ}っているのはどこですか。それはなぜですか。
3. これから、どこか旅行に行きたいという人に、あなたが一番すすめたいのはどこですか。そこへ行く人に、どんなアドバイスをしますか。
4. あなたは、どんな時、旅^{たび}をしたいと思いますか。
5. 外国^{がいこく}を旅行したり、外国で暮^くらしたりしてみて、自分の国の見方が変わりましたか。

《会話 2》 写真を見ながらその土地^{とち}について話す

1	
2	
3	



《会話 3》 日曜日の町の様子を話す

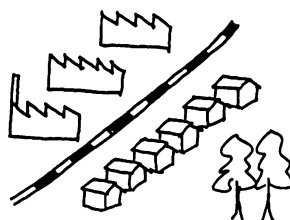
1	
2	
3	
4	

練習 1 意味や使い方をよく考えて練習してください。

1. 下線部に適当な語を考えて入れなさい。

例 皇居の 周辺 が、いわゆる都心です。

- (1) 町は、駅を中心に _____ います。
- (2) 大きい川が北から南に _____ います。
- (3) 線路を _____ 、工場地帯と住宅地に _____ います。
- (4) 千鳥ヶ淵は桜の _____ です。



2. 同じ～でも ^に似ていない、という気持ちを表します。

例 港町 (同じ港町でも) 雰囲気^{ふんい き}がまるで違うんです。

- (1) 日本人 (_____) ずいぶん違いますよ、考え方が。
- (2) 車 (_____) 値段^{ねだん}でずいぶん違います。
- (3) ヨーロッパ (_____) 国によって文化がぜんぜん違います。
- (4) 兄弟^{きょうだい} (_____) 性格^{せいかく}はまるっきり違う。
- (5) 大学生 (_____) 雲泥^{うんでい}の差^さだわ。

練習 2

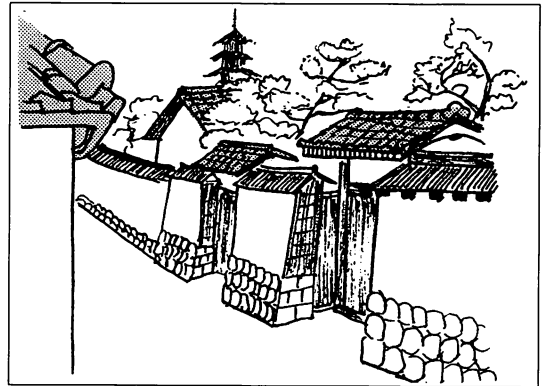
すらすら言えるようになるまで、声を出して練習してください。

1. 風景を見て受ける印象を言ってみましょう。

例 国際的な港

いかにも国際的な港っていう感じのする風景ですね。

- (1) 南国
- (2) 雪国
- (3) 高級な住宅地
- (4) 工業の中心地
- (5) 古都



2. どんな地形、自然か言ってみましょう。

例 入り江 舟つき場

入り江が舟つき場になってるんです。

(1) 山の斜面

茶畑

(2) 川岸

サイクリングコース

(3) 山のすその

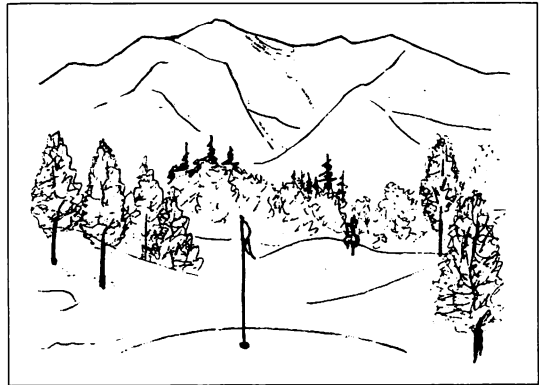
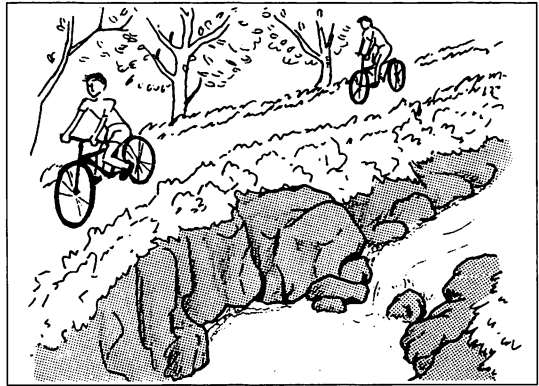
ゴルフ場

(4) 丘の上

墓地

(5) 川の上流

ダム



ま と め

あなたの故郷の町のことを教えてください。どんな土地柄ですか。人々はどんな生活をしていますか。みんなで話し合いましょう。

II

これからどこか旅行する人に、あなたがすすめたいのはどんなところですか。そこへ行く人に、どんなアドバイスをしますか。

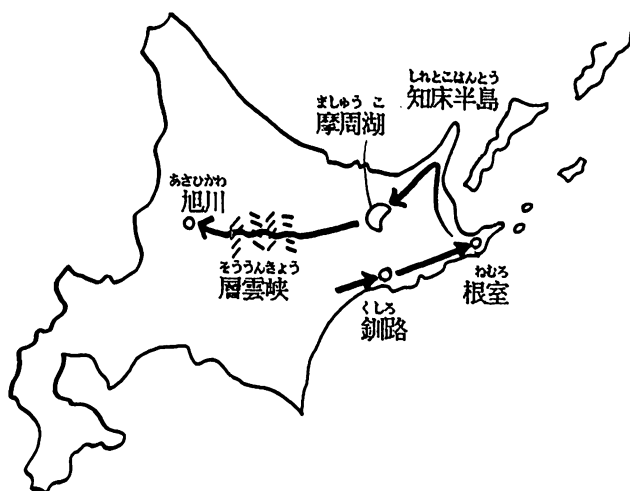
会話

会話を聞いて、解答欄に答えを書いてください。

《会話 4》 旅行をすることをすすめる

1	
2	
3	
4	

《会話 5》 旅行に行く人にアドバイスをする



1	
2	

《会話 6》 旅についてのインタビュー

1	
---	--



練習 1

意味や使い方をよく考えて練習してください。

3. ～のほう

例 取材 しゅざい (取材のほう) はどうですか。

(1) 仕事 () はどうですか。

(2) 勉強 () はどうですか。

(3) 論文 ろんぶん () はどうですか。

(4) 日本語 () はどうですか。

(5) 会社 () はどうですか。

4. ～といい ▶ ていあん提案して じょげん助言する気持ちを表します。

例 サイクリングをする (サイクリングをするといい) ですよ。

(1) 一度行く () ですよ。

(2) 観光バスかんこうに乗る () ですよ。

(3) 高田先生に聞く () ですよ。

(4) 漢方薬かんぽうやくを飲む () ですよ。

(5) 一度ためしてみる () ですよ。

5. ～たほうがいい ▶ 相手が困らないようにする助言に使います。

例 長袖ながそでの服をもって行く

(長袖の服をもって行ったほうがいい) わ。

- (1) お金は多めに持って行く () ですよ。
- (2) 日曜日はやめる () ですよ。
- (3) 切符きっぷを買っておく () ですよ。
- (4) 早く医者いしやに見てもらう () ですよ。
- (5) 横よこになって休む () ですよ。

練習 2 すらすら言えるようになるまで、声を出して練習してください。

3. 何かアドバイスをしたいことがあったら言ってみましょう。

例 層雲峡そううんきょうに行く サイクリングをする

層雲峡に行くんだったら、サイクリングをするといいですよ。

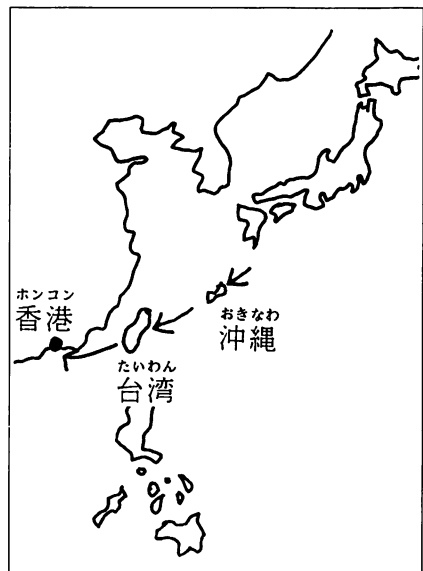
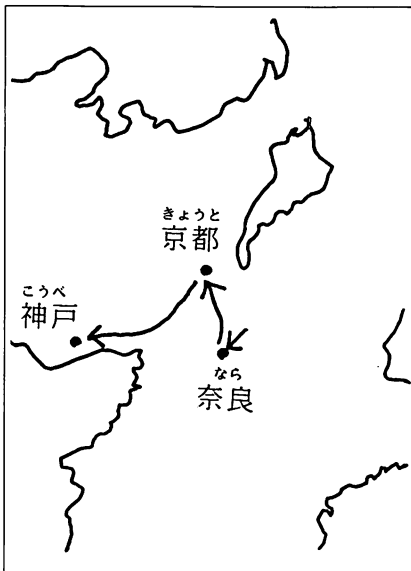
- | | |
|-----------------------------------|------------------------------|
| (1) スキー場に行く | 民宿 <small>みんしゆく</small> に泊まる |
| (2) 島に行く | 水着 <small>みずぎ</small> を持って行く |
| (3) 信州 <small>しんしゅう</small> に行く | そばを食べる |
| (4) 西海岸 <small>にしかいがん</small> に行く | ヨセミテに行く |
| (5) 東京を見たい | はとバスに乗る |

4. 旅行のコースを言ってみましょう。

例 ^{くしろ}釧路に行く → ^{しれとこはんとう}知床半島のほうを^{まわ}回る → ^{あさひかわ}旭川へ行く

まず釧路に行って、それから知床半島のほうを回って、で、旭川へ行く
こうと思っているんです。

- (1) ^{なら}奈良に行って^{だいぶつ}大仏を見る → ^{きょうと}京都に行く → ^{こうべ}神戸に行く
- (2) パリに行く → ローマに行って友だちに会う → ギリシャに行く
- (3) ^{おきなわ}沖縄に行く → ^{たいわん}台湾に行く → ^{ほんこん}香港に行く
- (4) ニュージーランドに行く → オーストラリアに行く → アメリカに帰る
- (5) ^{かんだ}神田に行って本を買う → ^{おちゃ}お茶の^{みず}水に行って^{ひる}お昼を食べる → ^{しんじゅく}新宿に行き行って^{えいが}映画を見る



ま と め

あなたの^{ふるさと}故郷やよく知っている^{とち}土地に行く人に、いろいろ^{じょげん}助言をしてみ
ましょう。どんなルートがいいか、何を持って行ったらいいか、どんな
ことに気がつけたらいいか、お互い^{たが}に話し合ひましょう。

Ⅲ

外国^{がいこく}を旅行^{りょこう}したり、外国^くで暮^くらしたりして、自^じ分^{ぶん}の国^{みかた}の^み見^み方^{かた}が^あわ^わり^まし^たか。

【会話】 会話を聞いて、解答欄に答えを書いてください。

《会話 7》 旅^{しゅうかく}の収^{しゅう}獲^{かく}について話^はす

1	(1)
	(2)
	(3)
2	

《会話 8》 旅の思^{おも}い出^でを話^はす

1	
2	
3	

《会話 9》 旅の思い出を話す

1	<p>(1)</p> <p>(2)</p>
---	-----------------------

練習 1 意味や使い方をよく考えて練習してください。

6. ～てみて ▶^{じっさい}実際に^{こころ}試みた結果を言うとき、使います。

例 海外で暮らす

(海外で暮らしてみても) よかったのはどんなことですか。

- (1) ^{じっさい}実際に来る () ですか。
- (2) ^{なら}習う () ですか。
- (3) 使う () ですか。
- (4) ^{ほんもの}本物を見る () ですか。
- (5) 泊まる () ですか。

7. ～じゃないと (～ない) ▶^{せいげん}制限があることを表します。

例 若いうち (若いうちじゃないと) そうはいかないでしょうね。

- (1) 学生のうち () 気ままな旅はできない。
- (2) 独身 () ^{ぼうけん}冒険はできませんね。
- (3) 地方 () ^{いっけんや}一軒家には住めない。
- (4) ^{しんこん}新婚旅行 () ぜいたくはできません。
- (5) 男 () ヒッチハイクは^{あぶ}危ない。

8. ～んだって／んですって じょうほう 情報についてもっと知りたいときや かくにん 確認したいとき、使います。

例 アフガニスタンに行ったことがある

(アフガニスタンに行ったことがあるんですって) ?

- (1) ほっかいどう 北海道に りょこう 旅行に行く () ?
 (2) けっこん 結婚する () ?
 (3) 会社をやめる () ?
 (4) ちゅうごくご 中国語を なら 習っている () ?
 (5) 仕事が見つかった () ?

9. 例と表を参考にして、聞き取れなかったところ(〇〇)だけを聞き返す練習を下さい。

例 〇〇がよくわかりません。 (どこが。／なにが。)
 〇〇時に会場に来てください。 (なん時ですって。)
しゃくはち 尺八はね、〇〇でできてるんです。 (なんでできてるんですって。)

なに／なん	だれ	どこ	いつ
どれ・どっち・どちら			

※「なに／なん・だれ・どこ・いつ」のどれを使ったらいいかわからないときは、「なに／なん」を使います。

練習 はらせつこ 原節子はきれいだな。〇〇がいいんですよ。

ほら、あの子どもたち。〇〇になるつもりなんですよ。

〇〇のほうが速いですよ。

すみません、〇〇が欲しいんですが。

この映画はね、〇〇が出ているんです。

〇〇さんといっしょに行くつもりです。

日曜日に〇〇へ行きます。

明日はだめだけど、〇〇なら行けます。

この電車は〇〇行きです。

〇〇日なら行けます。

これは日比谷線ひびやせんですか。——いいえ、〇〇線です。

練習 2 すらすら言えるようになるまで、声を出して練習してください。

5. 収穫しゅうかくが何だったか言いましょう。

例 ことばが話せる

ことばが話せるようになりました。

- (1) 何でも食べられる
- (2) 日本人の考え方が理解できる
- (3) 自分の国が客観的きゃっかんてきに見られる
- (4) 外国の習慣しゅうかんにすぐとけこめる
- (5) 相手の国あいて くにの文化ぶんかについて、いろいろ考える

ま と め

あなたの旅の経験けいけんと収穫しゅうかくを話してください。

どんなことが一番心に残っていますか。みんなで話し合いましょう。



あなたの国や旅行で行った国について話してください。どんなところですか。どこが印象に残っていますか。旅をして、どんなことがわかりましたか。人はどうして旅をするのでしょうか。

文型・表現

<p>ちず 地図を見ながら地 形を説明する</p> <p>いんしやう とくちやう 土地の印象や特徴 を言う</p> <p>人の生活</p>	<p>まんなか 真中にあるのが ～です。 ～は ～を中心にして広がっています。 ～の周辺が ～です。 (川) は ～を(北) から(南) に流れています。 ～は ～をはさんで、a と b に分かれています。 a と b では ～も ～も違います。</p> <p>～が ～になっています。 ～な感じのする風景です。 同じ ～でも ～が違います。</p> <p>ほとんどの人は ～シます。もちろん ～シない人もいます。 よく ～(たり ～たり) ます、 ～シながら。</p>
<p>旅のルートを言う</p> <p>旅に行く人に助言 する</p>	<p>まず(～て) ～シます。それから ～て、で、最後に～シ ます。</p> <p>～スルんだったら、～スルといいですよ。 ～シたほうがいいですよ。</p>
<p>しやうかく 収穫について話す</p>	<p>～が(デキル/スル) { ようになりました。 ようになったことですね。</p>

《 会話 1 》

友だちどうし

ヘレン： この、真中^{まんなか}にあるのが皇居^{こうきょ}ですね。

山口^{やまぐち}： ええ、東京は皇居^{こうきょ}を中心^{ちゅうしん}にして広がっているんです。で、この皇居^{こうきょ}の周辺^{しゅうへん}が、いわゆる都心^{としん}ですね。

ヘレン： そうですか。東の方に大きい川がありますね。

山口^{やまぐち}： ええ、隅田川^{すみだがわ}。東京の下町^{したまち}を、北から南^{みな}に流れているんです。今は、川の両岸^{りょうがん}にビルが立ち並^たんでますけど、昔^{むかし}は桜^{さくら}の名所^{めいしょ}だったんですよ。

ヘレン： そうですか。そうすると、この辺^{あたり}が下町^{したまち}ですか。

山口^{やまぐち}： ええ、つまり、都心^{としん}の東側^{ひがし}一帯^{いったい}ですね。西の方が山の手^{やまのて}です。

ヘレン： ああ、そうすると、東京は、都心^{としん}をはさんで、下町^{したまち}と山の手^{やまのて}に分かれていますね。

山口^{やまぐち}： そう。山の手^{やまのて}と下町^{したまち}では、住んでいる人の気質^{きしつ}も、ことばづかいもずいぶん違うんですよ。

ヘレン： へええ。どんなふうに違うんですか。

山口^{やまぐち}： そうですねえ。山の手^{やまのて}は、上品^{じょうひん}で、少しすましていて、下町^{したまち}は、粋^{いき}で、威勢^{いせい}がいいんですよ。

- 質問
1. 東京はどんなふうに広がっていますか。
 2. 隅田川^{すみだがわ}はどこを流れていますか。
 3. 下町^{したまち}はどの辺^{あたり}ですか。
 4. 東京はどんなふうに、二つに分かれていますか。
 5. 山の手^{やまのて}と下町^{したまち}では何が違うと言っていますか。

《 会話 2 》

中島^{なかじま}： これ、どこですか。

山下^{やました}： 横浜ですよ。

中島^{なかじま}： ああ、さすがに活気^{かつき}がありますね。いかにも国際的な港^{みなと}って感じのすばらしい風景^{ふうけい}ですね。

山下^{やました}： ええ、僕も海のそばで生まれたんですけど、同じ港町^{みなとまち}でもまるで違うんです。

ね、雰囲気が。

中島： 山下さんのところも港町なんですか。

山下： ええ、僕のところは漁村^{ぎょそん}なんですよ。小さい入江^{いりえ}が舟つき場^{ふなづきば}になっているんです。

- 質問 1. 横浜^{いんしょう}の印象はどんなだと言っていますか。
2. 山下さんのところと横浜は何が違うと言っていますか。
3. 山下さんのところはどんな漁村ですか。

《 会話 3 》

マーシャル： 休日^{きゅうじつ}なのに混^こんでますね、朝から。

広瀬^{ひろせ}： 休日だからですよ。家族^{かぞく}づれが多いでしょう。

マーシャル： みんな、どこへ行くんですか。

広瀬： まあ、買物^{かいもの}か食事^{しょくじ}でしょう。

マーシャルさんの国では、日曜はどうやって過ごすんですか。

マーシャル： そうですね。ほとんどの人は教会^{きょうかい}へ行きますね。もちろん行かない人もいますけど。

広瀬： そうですか。

マーシャル： そのあと、女の人たちは、コーヒーを飲んだり、お菓子を食べたりするんです。だれが結婚したとか、亡くなったとか、いろいろおしゃべりをしながらね。

広瀬： ああ、どこでも女の人のはうわさ話が好きですからね。

マーシャル： 男は、パブへ行って、

広瀬^{せいじ}： 政治の話、ですか。

マーシャル： いや、やっぱりうわさ話です。

- 質問 1. 朝から混んでいるのはなぜですか。
2. マーシャルさんの国の人たちは、日曜日はどこへ行く人が多いですか。
3. 女の人たちは、そのあと何をしますか。
4. 男の人たちは、何をしますか。

《 会話 4 》

友だちの日本人とキムさん（ジャーナリスト）

日本人： キムさん、どうですか、取材^{しゅざい}のほうは。

キム： ああ、日本特集^{にほんとくしゅう}ですか。

日本人： ええ。

キム： それがどうもなかなか。もう少し、日本人の暮らし方とか考え方がわかる
といいんですが。

日本人： そうですか。

キム： 本を読んでも、話を聞いても、どうもいまひとつ物^{もの}たりなくって。

日本人： キムさんは地方の小さい町や村で暮らしたことないでしょう。

キム： ええ。

日本人： じゃあ、行ってみたらどうですか。日本の抱^{かか}えている問題や日本的なもの
の見方が都会よりずっとよく見えるんじゃないかと思いますけど。

- 質問 1. キムさんが、もう少し知りたいと思っているのは何ですか。
2. そのために何をしていますか。
3. 日本人の友だちは何をすることをすすめましたか。
4. そうすると、何が見えてくるんじゃないかと言っていますか。

《 会話 5 》

後輩^{こうはい}： こんど久しぶりに一週間、休みがとれることになって、北海道^{ほっかいどう}に行こうと
思っているんです。

先輩^{せんぱい}： あらいいわね。どの辺^{へん}？

後輩^{こうはい}： まず釧路^{くしろ}に行つて、それから根室^{ねむろ}、知床半島^{しれとこはんとう}のほうを回つて、摩周湖^{ましゅうこ}を見
て、で、層雲峡^{そううんきょう}を通^{とお}つて旭川^{あさひかわ}へ行こうと思っているんですけど、どうでし
ょうか、このコース。

先輩^{せんぱい}： なかなかいいんじゃない。層雲峡^{そううんきょう}は、自転車^{じてんしゃ}を借りてサイクリングをする
といいわよ。とっても景色^{けしき}がいいから。

後輩^{こうはい}： そうですか。

先輩^{せんぱい}： それからね、海のそばへ行くんだったら、長袖^{ながそで}の服^{ふく}を持って行ったほうが

いいわ。真夏でも寒いことがあるから。

後輩： そうですか。ところで安く泊まれるところありますか。

先輩： ええ、たくさんありますよ。あまりきれいじゃなくてもよければね。

質問 1. 男の人はどんなコースをとるつもりですか。

2. 女の場合はどんなアドバイスをしていますか。

《 会話 6 》

まち 町かどのインタビュアーと ふうこうにん 通行人

聞き手： すいません、ちょっと聞かせてください。あのう、海外旅行はよくなさい
ますか。

通行人： ああ、毎年、必ず行くよ。

聞き手： ああ、そうですか。季節はいつごろがお好きですか。

通行人： 好きって、べつに……。でも、冬には行かなくちゃならないんでねえ。12
月にね。

聞き手： 12月……。じゃあ、スキーなんかにいらっしゃるんですか。

通行人： いやあ、スキーじゃないよ。

聞き手： じゃ、スケート？

通行人： いやいや、そりじゃよ。それにわしは、遊びに行くんじゃないから。

聞き手： あ、お仕事ですか。

通行人： うん、世界中回つとるんじゃ。

聞き手： わあ、すごいですね。これまでに何カ国ぐらいいらしたんですか。

通行人： 何カ国って…… 覚えとらんよ、そんなこと。

聞き手： ええ！ ことばはどうしてるんですか。

通行人： いや、話す必要なんかないんじゃよ。

聞き手： 何だか変わったお仕事ですね。あの飛行機の旅ですか。

通行人： そりじゃと言っとるじゃろうが。

聞き手： そり！ あの、もしかしてその赤い服は……？

質問 1. この通行人はだれでしょう。

《 会話 7 》

田辺：^{たなべ} 宮田さんは、海外で暮らしてみて、よかったのはどんなことですか。

宮田：^{みやた} そうですねえ。ことばが話せるようになったし、マナーなんかも自然に身についたし。今の仕事にとってもプラスになっていますね。

田辺： あ、そうですか。

宮田： それに、違うライフスタイルになじむにつれて、逆に自分の国について考えるようになりました。これが一番の収穫かな。

田辺： ああ、そうですか。やっぱり若いうちじゃないと、なかなかそうはいかないでしょうね。

小島さんも、留学してたんでしょう？

小島：^{こじま} ええ。

田辺： 何が一番の収穫ですか。

小島： そうですねえ、いろいろあるけど……。ま、いずれ紹介しますよ。まだ日本語はあまりうまくないんですけど。

- 質問 1. 宮田さんの海外旅行の収穫は何ですか。
2. 小島さんの収穫は何でしょう。

《 会話 8 》

高橋：^{たかはし} 松井さん、メキシコへいらしたそうですね。

松井：^{まつい} ええ。

高橋： どこが一番よかったですか。

松井： どの町もおもしろかったけど、パツクァロっていう町ですね。

高橋： パツクァロ。

松井： ええ、そばに美しい湖のある町なんです。そこでおもしろい人に会ったんです。

高橋： どんな人ですか。

松井： 町で写真や絵はがきを売っているおじさんなんですが、若い頃あちこち旅をしていたんだそうです。

高橋： ええ。

松井： その人と仲^{なか}よくなって、毎日いろんな話をしたんですが、それがおもしろくて忘れ^{わす}られませんねえ。

高橋： そうですか。

松井： で、その人がね、別れるときにこう言ったんです。「おれももう年をとったから旅^{たび}をやめた。ずっとここにいるから、またいつか会いにおいで」ってね。

高橋： じゃ、また行かなくちゃ……。

松井： ええ、そうなんです。

- 質問 1. パツクァロはどんな町ですか。
2. そこで、何をしている人に会いましたか。
3. 松井さんは、どうして、もう一度パツクァロへ行きたいと思っていますか。

《 会話 9 》

友だちどうし

堀^{ほり}： 山下さん、アフガニスタンへ行ったことがあるんですって。

山下^{やました}： ええ。もう7、8年前ですけどね。

堀： 実は、僕もその頃^{ころ}行^{じつ}ってたんですよ。カブールだけど。

山下： あ、僕もカブールですよ。

堀： ええ、そうですか。ほら、美術^{びじゅつ}館^{かん}があったでしょう。その近くにマーケットがあって、僕はそのすぐそばに住んでいたんです。

山下： あ、そのマーケットって、美術^{びじゅつ}館^{かん}の南^{みなみ}側^{がわ}の？

堀： そう。知ってますか？

山下： ええ、入口^{ぐだもの}のところが果物^や屋^やだったでしょう、そこ。

堀： そうっ！ 白いエプロンかけた太ったおばさんがいつも大きな声で果物を売^うってた……。

山下： そう、そう。いい人でしたよね、あの人。よくまけてもらったんです。

堀： へええ、偶然^{ぐうぜん}だなあ。ほくもあそこではよく買物しましたよ。

- 質問 1. 二人が共通に知っているのは、どんな店と、どんな人ですか。